

Completely Annihilated Type

完全消滅型
生ゴミ処理機

ゴミサー

バイオのチカラで、生ゴミを水に。



業界実績
No.1



導入メリット

- 衛生面の強化
- CO₂削減、環境負荷軽減
- 食品リサイクル法対策
- ISO14000取得事業所向け



「ゴミサー」は環境保全に役立つ
地球にやさしいエコロジー商品です。

PAT.国際特許製品

Garbage Biotechnology Processor

衛生と環境を守る!!

ゴミサーはバクテリアの働きにより、生ゴミを水と炭酸ガスに分解し消滅処理します。

残渣を一切残さないで、中身の取り出しや交換の必要はありません。

分解された水は、下水道または浄化槽に排水します。

環境に負担をかけず、安全に衛生的に生ゴミを処理でき、作業性に優れています。

生ゴミ処理機を選ぶポイント

「生ゴミの減容率」「臭い」「使い勝手」「リサイクル性」の4点。

いずれも生ゴミ処理機を選択するうえで重要な判断基準となります。

ゴミサーの特徴

7 悪臭発生がない

ゴミサーは生ゴミを水へと分解しますので、臭いの元が溜まることなく臭いにくい構造となっています。

6 減容率99.9% 残渣を残しません

生ゴミを水に分解する完全消滅型ですので、残渣の取り出しや後処理を必要としません。

5 低ランニングコスト

媒体コアの定期交換の必要がなく、年数回の補充でOKです。乾燥型・堆肥型の処理機に比べ、大幅な低ランニングコストを実現。取り出し不要で人件費もかかりません。

1 とても衛生的!

随時発生する生ゴミを保管する必要がなく、気になる臭いや害虫を防ぎ、衛生的な作業環境を維持することができます。

2 全自動運転 & らくらくメンテナンス

生ゴミの水分を切らずに投入するだけ。全自動で常に安定した処理ができます。日頃のメンテナンスも、水で流すだけの簡単なお掃除程度でOK。

3 処理が早い

他の処理機に比べ、スピーディーに生ゴミを分解します。そのため、菌の発生を低減させることができます。

4 抜群の耐久性

ステンレス性で錆・腐食に強く独自のミキシング技術を生かした耐久性に優れた駆動装置です。漏電などの保護装置、攪拌の自動停止、操作盤、投入口の施錠など安全面にも配慮。



ゴミサーの工程 生ゴミが水に分解されるまで

1. 生ゴミ投入



生ゴミを投入します。(予め処理出来ないものは取り除きます) 生ゴミの水を切る必要はありません。

2. 攪拌(自動運転)



自動運転により攪拌、素早く生ゴミと分解促進剤(コア)を均一に接触させ、微生物の分解を助けます。

3. 発酵/分解中



微生物の繁殖活動に必要な「酸素」「水分」「温度」を自動コントロールする事により、発酵・分解を促進させます。

4. 排水



発酵・分解した生ゴミは炭酸ガスと水に分解され下水道、グリストラップ、浄化槽へ排水します。

全国導入実績2,500台以上

業界1位の業務用生ごみ処理機ゴミサーが選ばれる理由

ゴミサーは発売から約25年、その処理方法・性能が認められ、保育園、老人ホーム、病院、食品工場、ホテル、官公庁、ファミレス、船舶など全国、海外で約2,500台以上が稼働しています。

いろいろな施設で
活動中!!

保育園



G20型 20kg/日

社員食堂



G35型 35kg/日

老人ホーム



G50型 50kg/日

ホテル



UP150型 150kg/日

病院



UP250型 250kg/日

給食センター



UP350型 350kg/日

大型ショッピングモール



UP500型 500kg/日

青果市場



UP750型 750kg/日

ゴミサーを導入いただいたお客様の声

たくさんのお客様からお喜びの声をいただいています。

ホテル



生ごみ処理機はコンポスト型、乾燥型など3台使ってきましたが、処理出来なかったり、故障したり、虫が発生したりと失敗でした。次の更新はまた失敗しないか不安でしたが、デモをして頂き安心して導入できました。ゴミサーにしてからは、何の問題もなく処理出来ています。もっと早く知っていれば良かったです。

保育園



18年ゴミサーを使用していますが、故障・トラブルもなく使用しています。生ゴミをいつでも処理できて、悪臭もないので大変助かっています。悪臭がないので、通行人の多い、道路面に設置しても平気です。

食品工場

偏った食材を扱っており、ゴミサーを導入する前は本当に消滅・分解するのか、臭いの心配はないか半信半疑でしたが、見学とデモをしてもらった結果、不安も払拭しました。維持管理も簡単で、何より処理コストが削減できたのが嬉しいです。

社員食堂

ゴミサーを導入する前は堆肥になる生ゴミ処理機を使用していましたが、管理が大変で処理機から中身を取り出すのがとても手間でした。取り出したものをまたどこに処分するかでも困りました。ゴミサーは生ゴミを投入するだけなので楽になりました。液体肥料は希望する職員に配っています。

処理できるもの

野菜類、果物、穀物、魚、肉類、菓子類、魚の骨
その他一般的に人間が食べられるもの



処理できないもの

動物の骨、貝殻、筍の皮、卵の殻、油脂類、金属類、陶器、
ガラス類、布類、木片、タバコ、石油・薬品類、ゴム・プラスチック類、紙類、その他一般的に人間が食べられないもの



大型施設までカバー 業務内容に合わせた充実のLINE UP

生ゴミの排出量に合わせてお選びください。



UP150型



UP350型



UP500型

仕様一覧

形式	製品寸法(mm)			電源	最大消費電力	処理量(日)	機体重量
	奥行	幅	高さ				
G10	670	640	834	単相 100V	500W	5~10kg	100kg
G20	822	778	1032	単相 100V	600W	10~20kg	170kg
G35	822	1128	1039	単相 100V	700W	20~35kg	350kg
G50	1038	1498	1269	3相 200V	1850W	40~50kg	600kg
UP100	1220	2129	1753	3相 200V	2800W	50~100kg	1000kg
UP150	1430	2260	1985	3相 200V	3700W	100~150kg	1200kg
UP250	1680	2850	2330	3相 200V	5500W	150~250kg	1500kg
UP350	2000	3450	2575	3相 200V	8800W	250~350kg	3000kg
UP500	2200	4070	2775	3相 200V	11200W	350~500kg	5500kg
UP750	2400	4870	2775	3相 200V	15000W	500~750kg	7500kg
UP1000	2900	5735	2775	3相 200V	16000W	750~1000kg	10000kg

※機種選定にあたりましては、処理能力に余裕がある機種をお選びください。

※この仕様は改善の為、予告なく変更することがあります。

オプション



室内用換気ファン



液肥採取用バルブ



ステップ



自動投入リフト



破碎機付シンク

液体肥料として、リサイクルも可能!

ゴミサーで分解された水は液体肥料として利用することができます。
必要な時だけ、取り出すことができ、随時発生する堆肥と違い利用に困りません。

栄養分のある肥料なので
植物が丈夫に育ちます



液体肥料採取例(オプション)

→ A. 下水道又は浄化槽 → 排水

→ B. 液体肥料の採取へ



液体肥料にリサイクル



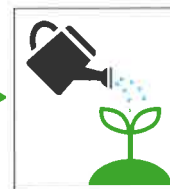
ペットボトル等の蓋のある
容器に入れる



約1週間放置すると
沈殿物と上澄みに分かれる



上澄み部分を取り
3倍ぐらい水を薄める



完成

発売元

株式会社エイ・アイ・シー

〒192-0903 東京都八王子市万町23-2

TEL:042-655-0130 FAX:042-655-6550

ゴミサー AIC

検索

最新の
導入事例掲載中!



ゴミサー
専門サイト



<https://www.eco-kankyo.com/>

<http://www.gomiser.jp>

お取扱いは

〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央1-7-13-30F

株式会社 フォーサイトグリーン

代表取締役 塚本 智彦

TEL 045-717-7394 (090-4667-4666) FAX 045-718-7398

E-mail:t.tsukamoto@foresight-green.co.jp